

平成27年度 第2回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨（案）

日 時 平成27年7月27日（月）14：10～17：02
場 所 臨床研究棟1階 大学院セミナー室
構 成 員 8名（出席者 7名，欠席者 1名）

（委 員）

10号委員（がんセンター長）	増田 昌人
15号委員（沖縄県立中部病院）	朝倉 義崇
15号委員（那覇市立病院）	友利 寛文（欠席）
16号委員（北部地区医師会病院）	柴山 順子
16号委員（沖縄県立宮古病院）	松村 敏信
16号委員（沖縄県立八重山病院）	上盛 厚子
19号委員（沖縄県保健医療部）	国吉 秀樹
19号委員（琉球大学医学部総務課長）	金城 邦光

（陪席者）

沖縄県保健医療部保健医療政策課主査	高江洲 要
沖縄県立中部病院	新屋 洋平
がんセンター	井岡 亜希子，呉屋 葉子

議事・部会報告事項

1. 平成27年度第1回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨（4月20日開催）
2. 平成27年度第1回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨（5月1日開催）
3. 平成27年度第1回沖縄県がん診療連携協議会議事録（5月1日開催）

議長から，上記の議事要旨・議事録（資料1～3）については各委員にて確認いただき，修正すべき箇所等があれば1週間以内に琉大病院がんセンターへ申し出ていただきたい旨の説明があった。

4. 協議会・幹事会・部会委員一覧

議長から，資料4に基づき，以下のとおり委員の変更について報告があった。

（協議会委員）

- ・7号委員 沖縄県看護協会会長 仲座 明美

（緩和ケア部会）

- ・沖縄赤十字病院 友利 健彦
- ・琉球大学医学部附属病院 多和田 慎子

審議事項

1. 沖縄県がん診療連携協議会要項および幹事会の運営に関する申合せの一部改正について

議長から，県立宮古病院が「がん診療病院」に指定されたことに伴い，沖縄県がん診療連携協議会要項および幹事会の運営に関する申合せを改正する必要があることから，8月7日開催の第2回協議会に審議事項として諮る旨の説明があった。

また，資料作成が本日まで間に合わなかったため，近日中にメール審議を行うことの提案がありました承された。

なお，県立宮古病院の協議会委員（病院長除く）の人数については，これまでのがん診療支援病院と同じく1名とするか，地域がん診療連携拠点病院に準じて2名とするかについては，松村委員が持ち帰り病院として検討してもらうこととした。

2. 沖縄県がん対策推進計画（第2次）の中間評価について

(1) 沖縄県がん対策推進計画に係る中間評価の考え方について

国吉委員から資料5-1に基づき、沖縄県民の健康に関する現状やがん対策施策の課題を踏まえ、県としての考え方をまとめた旨の説明があった。

(2) 中間評価の報告書について

琉大病院がんセンター井岡医師から、中間評価報告書の構成については資料5-2のようにまとめていく予定である旨の説明があった。

(3) 施策・指標マップについて

琉大病院がんセンター井岡医師から資料5-3に基づき、①現在、国の中間評価手法と同様にロジックモデルを用いて、各分野（13分野）の施策・指標マップを作成中、②各部会で分掌分野のマップについて議論していること、③マップはアウトカム・施策・アクションの三本柱で構成され、アウトカム（第2次計画終了時のあるべき姿）を踏まえて今後の施策を検討することができるような作りとしているなど詳細な説明があった。

次いで、委員からは主に以下のような意見があった。

- ・「アクション」という項目は計画そのものとして捉えられる可能性もあり、誤解を生まないよう工夫・整理が必要である。主語は誰なのか明確にすることや、読みやすさも重要である。
- ・不可能なことを書いて、結果、達成不可能としてしまうようなことはないか。
- ・この資料を用いて協議会でどのように審議ができるのかイメージができない。
- ・このマップに掲げられていることが「要望」と捉えられるのではないか。

その他、中間評価のあり方の全体像や個々の施策等について種々意見交換がなされた。

上記の意見等に対し、議長及び琉大病院がんセンター井岡医師から以下のとおり説明があった。

- ・「アクション」という文言が誤解を生むようであれば、別の文言にするか削ることも検討する。
- ・第2次計画では、全体目標と分野別施策目標との関連性が考慮されていないため、今回はロジックモデルを用いて、まずは全体目標を達成するために、分野別施策のアウトカムはどうあるべきかを議論・整理し、次にそのアウトカムを達成するために必要な施策を明らかにし整理していくという流れで作業を進めている。分野が多いことから、順次各部会にて確認・議論いただき、施策やアクションを含めた中間評価のための基礎資料を作成している。
- ・今年度で作成される中間評価報告書については、文章と施策・指標マップ等で構成の予定である。アウトカムを達成するために必要な施策については、本報告書では「さらに取り組むべき事項」として記述できればと考える、また、その施策を実現するために必要なアクションについては、今後アクションプラン等が作成される際の基礎資料となるよう、整理していく予定である。

(4) 患者・家族・遺族に対する調査について

琉大病院がんセンター井岡医師から、資料5-4に基づき、施策・指標マップ（資料5-3）の「主観指標」を測定するために新たな調査が必要であること、その調査票（たたき台）を作成中であることの説明があった。

委員からは調査対象者数の確認があった上で、このように大規模調査をせずともディスカッションの場を設けるなどする代替案の検討、回収率が低い場合の対応、がんと診断されていない患者に当該アンケートが届いた時に誤解されないような工夫、AYA世代の範囲等の問題提起があった。

議長からは、全体像を見るためにもやはり全県的にアンケートを実施する必要があることの発言があり、①調査対象については沖縄県がん登録データの活用を検討していること、②アンケートは各病院から発送すること、③切手代など通信費は事業経費で賄うが発送作業自体は各病院に負担いただくことをお願いしたい旨の説明があった。

(5) 医療者に対する調査について

琉大病院がんセンター井岡医師から、資料5-5に基づき説明があった。

なお、委員からは、各病院が「指定要件に示された役割を担っていると思うか」という設問については、一見すると自院の箇所だけ回答するものと捉えられるので補足すべきとの意見があった。

3. 拠点病院相互訪問調査（好事例の共有等）について

議長から、資料6に基づき、「第8回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会（7月3日開催）」にて示されたこと及び次回の幹事会にて具体的に提案する予定である旨の説明があった。また、現段階でのスケジュール案としては、12月～1月の間に第一回目を実施した上で各部会等へ報告し、次年度は全施設が相互訪問できるように考えている旨の説明があった。

4. 協議会ホームページへのリンクと他のサイトへの協議会ホームページからのリンクに関する内規の制定について

議長から、資料7に基づき、今後幹事会委員にてメール審議を行い、次回の幹事会で報告する旨の説明があった。

5. 協議会の主催・共催・後援に関する内規の制定について

議長から資料8に基づき説明があり、金城委員からは、承認の基準となるような内容を含めるべきとの意見があり、検討することとした。

6. 平成27年度の協議会・幹事会の開催に日時について

議長から、資料9のとおりに進めていく予定である旨の説明があった。

7. 平成27年度第2回協議会の議題調整について

議長から、資料10のとおり次週の協議会の調整を行う旨説明があった。

なお、国吉委員からは、次回（第3回）協議会で挙げるべき事項を今回の内容に含めると混乱を招くため省くべきとの意見があり、修正することとした。

報告事項

1. 全国がん登録について

国吉委員から、資料11に基づき、9月開催の説明会への参加依頼と新たに「指定診療所の指定」を行うこととなる旨の説明があった。

2. 第8回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会について

議長から、資料12に基づき報告があった。

3. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 平成27年度第1回がん登録部会

議長から、資料13に基づき報告があった。

4. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 第5回情報提供・相談支援部会

議長から、資料14に基づき報告があり、また、PDCAサイクルへの取り組みが強く求められていることや相談件数のカウントについては、がん相談支援部門の相談担当者が受けたがんに関する相談を対象とする方向性で動いている旨の説明があった。

5. 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 第2回緩和ケア部会

議長から、資料15に基づき報告があった。

6. 厚生労働省 各種審議会報告

(1) がん対策推進協議会（第49回、第50回、第51回）

議長から、資料16に基づき報告があった。また、第51回で現在の委員は一旦終了となる旨の補足説明があった。

(2) 厚生科学審議会 がん登録部会（第6回）

議長から、資料17に基づき報告があった。

(3) 厚生科学審議会 予防接種・ワクチン分科会 予防接種基本方針部会（第13回）

議長から、資料18に基づき報告があった。

議長から、以下の報告事項については委員各自で協議会ホームページにて確認するよう説明があった。

7. 厚生労働省 各種検討会等報告

(1)がん検診のあり方に関する検討会（第13回，第14回，第15回）

(2)緩和ケア推進検討会（第17回，第18回）

(3)希少がん医療・支援のあり方に関する検討会（第3回，第4回，第5回）

8. 「がん対策推進基本計画中間評価報告書」および「今後のがん対策の方向性について」

9. 沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センターの活動報告

10. 沖縄県統括相談支援センターの活動報告

部会報告事項

1. 緩和ケア部会

2. がん登録部会

3. 研修部会

4. 相談支援部会

5. 地域ネットワーク部会

6. 普及啓発部会

7. がん政策部会

その他

1. 第16回 沖縄県のがん対策に関するタウンミーティングの開催について

議長から、配付資料に基づき、各病院から1名は代表者として参加いただきたいことの依頼があった。また、中間評価について住民・参加者から意見をいただく予定であるとの説明があった。

2. 厚生労働省委託事業「がんと診断された時からの相談支援事業」シンポジウム 地域統括相談支援センターで変わるがん相談について

議長から、配付資料に基づき、沖縄県地域統括相談支援センター長として報告する旨の説明があった。

3. がん政策サミット2015秋について

議長から、配付資料に基づき周知があった。

4. 平成26年度 厚生労働省委託事業「がんと診断された時からの相談支援事業」に関する報告書 第1部・第2部の配付について

議長から、8月7日開催の第2回協議会で配付する旨の説明があった。

5. 会議資料をipad使用とすることについて

議長から、会議資料をipad使用とすることについて委員から明確な了承が得られていないことから、改めて意向を確認のうえ、例外取り扱い（紙媒体）も前提で協議会に諮りたい旨の説明があった。